



2024年1月23日
株式会社山梨中央銀行

JICA「中小企業・SDGs 支援事業」において 株式会社シャトレゼおよびジット株式会社の海外事業の申請を支援しました

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」といいます）が実施する「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 ビジネス化実証事業」において、株式会社シャトレゼ（代表取締役 古屋 勇治）およびジット株式会社（代表取締役 石坂 正人）の海外での事業展開に係る申請を支援し、採択されました。

本事業は、途上国の課題解決に貢献し得る技術・製品・ノウハウ等を活用した海外事業を採択し、JICA の公共性や知名度を活用して企業の海外展開を支援するものです。当行は、地域金融機関として本事業に参画し、両企業の本事業における申請を支援いたしました。なお、2023 年度の本事業において、複数社の支援案件が採択されたのは、金融機関では当行が唯一となります。

当行は、今後も JICA などの公的機関等と連携してお客さまの海外事業を支援するとともに、SDGs 達成に向けて持続可能な社会づくりに積極的に取り組んでまいります。

【両企業の事業概要】

企業名	株式会社シャトレゼ	ジット株式会社	
所在地	山梨県甲府市下曾根町 3440-1	山梨県南アルプス市和泉 984-1	
JICA 事業 概要	事業名	スラウェシ島におけるカカオ栽培と気候変動対策のビジネス化実証事業	プリンターインク及び小型家電の再利用による循環型経済モデル構築に関するビジネス化実証事業
	対象国	インドネシア	インド
	事業概要	インドネシア中部地方に位置するスラウェシ島において、現地政府農業局や現地カカオ豆農家と協働し、カカオ豆の発酵・乾燥技術の移転による品質・生産効率向上と安定化を目指す。	インド政府や現地企業に廃プラ削減事業の必要性を理解いただき、プリンターインクや小型家電等の回収ボックス設置および再生品の販売をすすめることで、現地における循環型経済モデルの構築を目指す。

※ 企業の記載順は、JICA 発表の採択案件一覧の記載順によります。

以上